

爆弾テロ容疑者の逮捕に伴う自転車レース大会の中止について（注意喚起）

平成27年5月1日

警察等によりますと、29日深夜、オーバーウアゼル(Oberursel)市内で家宅捜索が行われ、パイプ爆弾や爆発物の主原料、自動小銃等が発見されるとともに、サラフィストの男女2名が逮捕されました。

この事件を受けて、本日開催を予定していた自転車レース（Rund um den Finanzplatz Eschborn-Frankfurt）は、安全上の理由により中止となった旨発表がありました。

当地へ旅行あるいはお住まいの方は、以上の状況に鑑みて、テロ事件や不測の事態に巻き込まれることのないよう、治安・テロ情勢に関する最新情報の入手に努めてください。また、一般的にテロの標的となりやすい場所（政府・軍・警察関係施設、駅、観光地、商業施設、大規模イベント会場など不特定多数が集まる場所）においては、周囲の状況に十分注意を払い、不審な人物や状況を察知したら、速やかにその場を離れるなど安全確保に十分注意して下さい。

なお、テロ・誘拐対策に関しては、以下も併せてご参照下さい。

- パンフレット「海外へ進出する日本人・企業のための爆弾テロ対策 Q&A」
 - パンフレット「海外旅行のテロ・誘拐対策」
- （パンフレットは、<http://www.anzen.mofa.go.jp/pamph/pamph.html> に掲載。）